

## ☆創立61周年記念式典社長挨拶骨子☆

皆さん、こんにちは。本日、記念すべき61回目のコニックスの創立記念式典を昨年同様マリオットアソシアホテルで開催できる事となりました。ありがとうございます。



本日は祝日の皆様ご多用のところお集まりいただき重ね重ね御礼申し上げます。

さて、今年は、この1年の振り返りと笑顔のスライドから始まりました。なんか、1年は早いですね。今年もいろいろな事がありました。そして、笑顔の写真はうれしいですね。一つ一つの笑顔の写真に「ありがとう。元気が出た。」と言ってあげたいですね。今年も、楽しそうに働いて下さっている皆さんの笑顔に包まれ心からうれしくなりました。総務部が選んだ笑顔大賞は、稲沢市のふれあいの郷でした。風呂桶の感じがユーモラスで良かったですね。(拍手)来年も、みなさんの面白い写真を期待しています。

さて、世の中の状況ですが、先日新聞で75才以上の人口が15歳以下の人口を上回ったという記事が載っていました。まさしく、人口減少、超高齢社会に突入したという事であり、遠くない将来、消費税10%以上、社会保険高負担の状態になっていきます。これは、日本人にとって、未体験のもので企業の淘汰も大きく進むと思われれます。

当社の状況ですがグループで10月31日現在、パートさん含めて2,567名の方が働いて戴いています。入札で失注して従業員数は、100名ほど減りましたが、売上は、現在のところ昨年より増えております。大きな売上が減りながら、昨年を上回っているのは、総合ビル管理の名の通り、幅広いお仕事を頂戴できたというだけでなく、皆様方のサービスが評価され、「コニックスの従業員の笑顔が違う。」とか「いつもコニックスの従業員の挨拶で元気をもらっている。」なんてことを多くのお客様から言われるようになった事に他なりません。すべて皆さんのおかげです。ありがとうございました。

さて、今年も、私が皆様方に言いたい事は3つです。

一つは、「仕事の価値は自分で創る」です。形のないサービスというものを売り物にしている当社にとって価値は、仕事の内容だけではありません。重要なのは、サービスを行っている姿であり、サー

ビスを受けた方の感情なのであります。元気にニコニコ行えば〇、ため息つきながらイヤイヤ行ったら×です。どんな仕事でも、自分の働く姿勢や顔つきで価値は生まれたり、なくなったりするのです。

二つ目は、「我々が行っている仕事は尊い」です。今年も、コニックスポケットカードやお客様アンケートで何百ものお客様の「元気をもらった」とか「心から感謝している。」なんて言葉をいただいています。それは、お客様に限らず同僚からの感謝の言葉もたくさんあります。我々の仕事は、世のため人のためになっているうえに、サービスを受けた方々に元気や感動を与える事のできる尊い仕事だという事を認識していただければと思います。働くうえで給料は大切ですが、どれだけ人を幸せにできるかが仕事の価値の重要な部分ではないでしょうか？

三つ目は、「仕事をする心構え」です。例えば、清掃なら「清掃をする」ではなく、「清掃をして、お客様に喜んでいただく」です。これは、どんな仕事も共通です。営業でも「営業を通じてお客様に喜んでいただく」です。要は、与えられた仕事の先にある誰かの笑顔を意識して仕事を行うという事でしょうか？

そして、そういった事の基本は「笑顔」ではないでしょうか？松下幸之助さんも言っています。「笑顔こそ、いつでもどこでもだれにでもあげられて、しかもお金のかからない、値打ちのある贈り物。」

さて、今年もたくさんの永年勤続者、CS賞受賞者の表彰を行う事ができます。QC発表もあります。QCは、毎回、今年で最後にならないかと心配していますが、今回もたくさんの参加チームがあり、その中から選ばれたチームが発表して下さいます。コニーちゃんポケットカードは、1,000通も出していただけたチームもありました。式典を皆様方の日頃の活動で盛り上げて下さいます。ありがとうございます。

今日は長丁場ではありますが、心から楽しんでいただきたいと思います。

ありがとうございました。